

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月10日更新

事務事業名		土壌診断助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	6	産業の健康			所属部	産業振興部	課長名	右田 純司
	施策	26	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	今村 萌
	施策の柱	69	生産基盤の確保と経営力の強化			所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11537	根拠法令		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	作物等の栽培指導の一環として、作物栽培の基本となる「土壌」の分析及び診断を行い、適正な施肥管理を推進することによる安定生産と品質向上を図るとともに、過剰施肥を防止することにより、硝酸性窒素による地下水汚染などの環境への負荷軽減を図ることを目的とする。
【業務の流れ】	補助金交付申請→内容審査→交付決定→補助金請求→支払い
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	農家から補助実施の要望がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
市土壌診断助成事業補助金交付要綱に基づき、土壌分析及び適切な施肥による作物品質の向上及び環境負荷低減のため、対象者106件(内訳：クワッパルととりまとめ分103件ほか3件)に補助金を交付した。		事業申請受付から補助金交付までの一連事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
ア 補助金申請者数	イ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 戸	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
農家	イ	ア 農家戸数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) %	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
適正な施肥管理ができる	イ	ア 適正な施肥管理に取り組むようになった農家の割合 (補助金申請者÷農家戸数×100%)
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
土壌診断申込みの際と一緒に申請できるように、各JA支所に申請書様式等を設置し周知の強化を図っており、申請者の増加が見込まれるため、成果指標を5%とした。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込
① 活動指標	件	イ	106	99	130	106	130	130	130	130
② 対象指標	戸	イ	569	569	505	569	505	505	505	505
③ 成果指標	%	イ	10	17.4	1.7	10	1.7	1.7	1.7	1.7
投資	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	53	49	65	58	65	65	65	65
	繰入金	千円								
入費	一般財源	千円	53	50	65	57	65	65	65	65
	(A) 事業費計	千円	106	99	130	115	130	130	130	130
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	3	3	3	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	10	190	190	190	190	190	190	190
	(B)人件費計	千円	39	742	756	723	756	756	756	756
トータルコスト(A)+(B)		千円	145	841	886	838	886	886	886	886

